

あくびをするかばを見たことはありますか。いかにも、のどかなようすに思
えませんが、別段、彼らは退屈をしているのでも眠いのでもなく、むしろ、逆さ
の心理状態なのだといわれています。どうやら、大きな口を開ける姿は、
敵に対する威嚇らしいのです。

かばは、巨大な雄が複数の雌を引き連れて河川の流域にすんでい
ます。そうすると、当然のように、女性を巡る男性同士のトラブルが起こっ
てきます。彼らのきばは、非常に大きく頑丈で、時には、わにの硬い胴さ
えも突き破るほどです。戦いは、この恐ろしい武器を交えての一騎打ち
となり、とても動物園で見たのと同じ生き物とは思えないくらい壮絶です。
しかも、たとえ一度の争いに勝ったからといって油断は禁物。いつ、また
別の雄が挑んでくるか分からないからです。

そんな闘争を未然に防ぐためにも、時々、きばの生えた大きな口を
開けて、自分の力を誇示しているのです。もちろん、同類にだけではなく、
生息圏を侵害しようとするほかの動物に対するデモンストレーションでもあり
ます。だから動物園で、見物客に向かってするあくびも、彼らにとっては同じ
ことです。恐らく人間に「ここはおれたちの場所だ」と、自らの縄張りを主
張しているのでしょう。しかし、雄がお気に入りの雌に求愛するときにも、この
大あくびをしてアピールするそうですからほほえましいです。やっぱりかばは、
とぼけていてかわいらしい生き物です。